

事業所名 児童発達支援 ピッチャーの丘

支援プログラム

作成日 令和8年1月6日

法人（事業所）理念	「安心」「安全」「満足」			
支援方針	看護師が常駐しており、医療ケアを必要とする方でも安心してご利用が出来ます。日常生活における基本動作、知識技能、集団生活への適応力の習得を目指し、お子様の【できた】という達成感が増えるよう安心して通所が出来る療育、支援を心がけています。			
営業時間	月～土 9：30～15：30	送迎実施の有無	あり <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/>	
	支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的日常動作の支援（トイレトレーニング、食事支援など） 健康状態の確認（検温、様子観察、発作等） 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 体操、ボッチャ、サーキットトレーニングなどの運動療育を取り入れています。 理学療法士による機能訓練の実施を行います。 聴覚過敏の利用者様には、イヤーマフの使用や不安定な時に個室へ移動する様にして環境を整えています。 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> はじめの会を通して日付、曜日、天気、お友達の名前や人数の理解が出来る様に支援を行っています。また、日直を通して成功体験を重ねて自信とやる気に繋げられる様に行っています。 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 他利用者様との関わりを通して、コミュニケーション能力を向上させられる様に支援を行っています。 言葉やサインなどの意思表示が少ない利用者様には、意思表示を増やせる様に支援を行っています。 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> レクリエーションや外出活動を通して、SST（ソーシャルスキルトレーニング）に取り組みます。 学校生活や社会で生活していく為に、対人関係を良好に維持する力を身に着ける事を目標にします。 		

家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時、事業所の様子を伝えたり、家庭での様子を聞くなどして情報共有を図っています。 定期的な面談を行い、ニーズの抽出や支援方法等支援の統一を図っています。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 君津愛児園と連携を図り、卒業後の進路に向けての情報共有を密に行ってています。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様に対して最適な支援が行えるよう、必要に応じて関係機関と連携を図ります。 必要に応じて関係者会議を行い、支援の統一や方向性を定めています。 		<ul style="list-style-type: none"> 毎月の職員会議を通して利用者様の様子や効果的な支援について話し合いを行っています。 内部研修の立案、実施を行い人材育成に励みます。又外部研修に参加し職員へフィードバックを行い、質の向上を目指していきます。
主な行事等	避難訓練、秋祭り、お買い物訓練、外出活動（カラオケ、消防署、はちみつ工房）ハロウィン、外部音楽講師、夏祭り、クリスマス、書初め、交通安全教室、サーキットトレーニング、創作活動等	職員の質の向上	